元気通信
GENKI TSUSHIN

Vol.245

練馬区議会議員（みどり・環境等特別委員会 委員長）

小林 みつぐ

自民党

テレホン区政相談
— お気軽にお電話下さい —

自宅事務所：中村1-3-3
Tel：3999-3471 Fax：3999-2848
facebook twitter ブログ

こんにちは!!お元気ですか

日頃から、私の議会活動に対しまして深いご理解とご協力を賜り誠にありがとうございます。

10月9日練馬区議会・第三回定例会が閉会しました。

今定例会に提出された、条例改正等5件、道路認定5件、契約14件、その他1件などの議案は可決されました。

また、決算特別委員会での質疑を通して、令和7年度練馬区一般会計歳入歳出決算・国民健康保険事業会計歳入歳出決算・介護保険会計歳入歳出決算・後期高齢者医療会計歳入歳出決算の決算議案4件は、一部反対の会派がありましたが認定されました。

さらに、予算特別委員会の質疑を通じて、令和8年度練馬区一般会計補正予算等（①物価高騰の影響を受けている区民・区内中小企業事業者への支援策等）の補正予算議案4件は、一部会派の反対がありましたが、可決されました。

各委員会での質疑を通して、日頃から地域の皆様方や各種団体（JA東京あおば、区商連、区老連、町会連合会、練馬区リサイクル事業協同組合等）から頂いているご要望**約602項目**や練馬区議会自由民主党が提案している施策（①物価高騰対策、②防災対策の強化、③総合的な子育て支援の拡充と質の高い教育環境の整備④鉄道や公共交通等の整備促進）を区政に反映すべく取り組んでまいりました。

これからも、**「区民の命と生活を守る区政の実現」**をモットーとして、住み慣れた地域で安全で安心して元気に暮らし続けられる緑あふれる潤いのあるまちづくりに全力で取り組んでまいります。

私が提案した地域イベント事業として

まち活サポート事業令和8年新設

①**助成内容**
町会単独　：上限20万円
他団体連携：上限30万円

②**申請状況**（令和8年9月18日時点）
約70団体

●**申請内容**
盆踊り、秋祭り等の季節イベント
防災訓練、餅つき大会、芋煮会等。

▲ 9.26 豊玉第三町会・神輿巡行

令和8年度 練馬区防災フェスタ開催

9月27日（日）練馬区立中村中学校において、防災フェスタが開催されました。約1,500人の来場者が見学に来て頂きました。**3階の音楽室から教員による垂直式救助袋の実体験**を見学する等が行われ、防災意識の向上が図られたのではないかと思います。

今後とも、防災対策の拡充に取組んでまいります。

▲ 9.27 練馬区防災フェスタ

▲ 垂直式救助袋

▲ 練馬区防災フェスタ会場

▲ 救助袋設備設置場所

第三回練馬区議会定例会（抜粋）
小林みつぐ一般質問の発言記録

区長の基本姿勢について

問1▼私は、昭和62年から区政に参画させて頂いてから3代の区長と仕事をしてきました。その間常に75万区民の命と財産を守る基本的な考えを示されましたが、新区長は、はじめての第二回定例会の所信表明で明確に示していない。9月の第三回定例会において、遅まきながら区長が、区民の命と財産を守る基本的な考えを述べられました。そこで、改めて危機管理への意識をどのようにお持ちなのか、区政運営の舵取り役として、区長の考えは。

答弁1（区長）▼災害対応の先頭に立ち、皆様と力を合わせて命と暮らしを守るため危機に立ち向かう決意。

参与の任命について

問1▼参与の任命は条例ではなく、規則により区長の選任事項でありますが、報酬月額約30数万円の公費の支出が生じるものであり、区政運営の判断にも影響を及ぼす立場である以上、任命の経緯や役割については、区民や議会に対して、適切な説明する責務があるが、議会への報告がなかったのか。公表の仕方が、経歴の説明もなく積極的でないことが、選挙での論功行賞でないかとの憶測を広げている。

参与の任命は、経緯や役割を区民や議会に説明責務があり規則から条例化への考えは。

答弁1（区長）▼条例化は考えていない。適切に制度を運用。

財政・補正予算について

問1▼キャッシュレス決済ポイント還元事業について。区民や中小事業者を支援する施策として、今後も物価高騰が続くことが、予想されますので、再度多くの区民が選択・利用できるキャシュレス決済ポイント還元事業の実施と複数の決済事業者等の利用可能な体制で早期に実施する考えは。区長の考えは。

答弁1（区長）▼実施に必要な財源の確保は困難。国等の動向を注視。

問2▼**小中学校各移動教室の無償化について**。我が会派が提案しておりました、中学校修学旅行費の無償化と**各小中学校移動教室の無償化等による保護者負担の無償**について、区長の考えは。

答弁2（区長）▼無償化に向け検討。

防災対策の充実について

問1▼自然災害からの被害を最小限に抑えられる道路の拡幅等の防災対策の充実が区政の最重要課題であり。例えば水害対策として、中村地区では、平成3年、13年、17年、19年のゲリラ豪雨により床下・床上の浸水など大きな被害を被ったので、幅員11メートルの主要道路である豊中通り・南蔵院通りの地下に約3、4キロメートルに渡り地下貯留管等を整備しました。同様の被害を受けた田柄地区では、田柄緑道の地下にも第二田柄川幹線が整備されており、道路が拡幅されれば、地震・火災への対策だけでなく風水害など様々な被害軽減対策を講じることができます。

道路は、延焼火災の防止や消火活動、災害時緊急輸送路として、被害を最小限に抑えるためにも必要です。

災害対応についての区長の考えは。

答弁1（区長）▼首都直下地震への備えや水害対策を一層進める必要がある。

（裏面へ続きます）

問2▼貫井・富士見台地区密集市街地整備促進事業に関連して、お聞きします。西武池袋線連続立体交差事業が平成25年に完成して、早や13年が経過したが、未だに中村橋駅北側関連側道の一部が未整備の区間があります。密集事業実施地区における道路ネットワークの位置づけと関連側道の整備に向けた、考えは。

答弁2（都市整備部長）▼都に早期具体化を要請する。

消防団について

問1▼消防団に対する活動支援品支給が、平成30年以来8年ぶりに支給されたことを評価する。また、練馬、石神井、光が丘の3団への運営費補助金が平成15年から20年以上近く据え置かれたままですが、見直す区長の考えは。

答弁1（区長）▼活動実態に見合った支援を行う。

学校の避難訓練の見直しについて

問1▼他区の小学校火災の教訓から、**練馬区には、消防設備として、（小学校には斜降式救助袋、中学校には垂直式救助袋）と防火シャッター・等が設置**されている。しかし設置にされていても、実際に訓練で習得していないと緊急時の活用は難しい。そこで、児童・生徒・学校関係者の身の安全を確保する観点から、教職員や避難拠点要員に対して救助袋をもちいた避難訓練が必要です。そこで提案した、**9月27日中村中学校で開催された防災フェスタにおいて、救助袋訓練の体験を実施**され、教職員はじめ来場者に見学する機会を設けたことを評価します。今後、救助袋を拡げた避難訓練時に要する学校予算増額の考えは。

答弁1（教育長）▼必要な予算の確保に取り組む。

産業医について

問1▼職員の健康指導、メンタルヘルス不調者への対応や区の各事業所で、継続的に産業医を確保していくため、報酬額の見直しなどの処遇改善について、区として検討する考えは。

答弁1（人事戦略略担当部長）▼産業医等による体調確認等を実施。適切な報酬額を検討。

職員の職場環境整備について

問1▼区職員の健康維持増進を図るためには、過重労働を防止し、働きやすい職場環境の整備が不可欠です。現在、区として過重労働対策の取り組みについて区の考えは。

答弁1（人事戦略担当部長）▼適切な報酬額を検討。

総合体育館の改築について

問1▼昭和47年築の総合体育館はバリアフリー対策が不十分で老朽化が進み、大規模・機能改善費（天井耐震化工事含め）平成24年度から令和6年度までの決算額は、約3億4千万円の経費が掛かっています。しかしながら、区長は、利用可能な施設は長く使う方針のお考えだそうですが。改築にあたっては、バリアフリー化と新しい価値を生み出すようリノベーションを図る（室内温水プール整備）ことが重要であり、さらに、災害時の地域内緊急輸送拠点として様々な機能を備えることも不可欠であります。早期に区民や有識者や利用団体等との懇談会を設置し、様々な視点を踏まえた上で基本設計を策定し、総合体育館の改築に向けての、区の意気込みと決意は。

答弁1（地域文化部長）▼9年度にかけ基礎調査実施。事業手法等を検討。

地区祭について

問1▼今年度、複数会場での開催に対して補助金上限額を引き上げたことを評価します。高齢化により、地区祭の課題は担い手不足が大きな地区祭の課題であり確保が必須です。区職員が地域に積極的に関わり地域づくりを進める考えは。

答弁1（地域文化部長）▼地域住民が主体となり取り組む活動を後押しできる体制の整備が必要と考える。

問2▼これまで指摘した課題が、平成29年の出張所再編時に整理できないまま、今日まで至っている間、約10年経てもなお、地区祭の運営体制は、地域活動に係る区の所管は、補助金を担当する地域振興課と青少年育成地区委員会事務局を担当する青少年課の2課に跨っており、相も変わらずの二重行政で無駄な体制です。実効性のある運営組織に統合整理すべきと、強く要望してきたが、区の考えは。

答弁2（地域文化部長）▼分かりやすくより効果的な組織等の整備に努める。

本会議にて質問しました

清掃リサイクル事業について

問1▼街区路線回収における回収日当日のコンテナ等の朝設置の大きな課題解決に向けた区の考えは。

答弁1（環境部長）▼負担軽減に向け事業者と協議している。

問2▼町会・自治会等の集団回収は、リサイクルの推進に貢献しており、また、区からの報奨金は貴重な収入になっています。報奨金単価をさらに増額すべき。区の考えは。

答弁2（区長）▼報奨金単価の見直しを検討。

教育環境の整備について

問1▼区内随一の過大規模校の中村小学校は、2階以上にある体育館は、災害時に避難所の運営上課題があり、また、過大規模校の抜本的な解決は、改築以外に考えられず、平成22年から早期改築を強く要望してきました。令和9年初めからわが母校の中村小学校の改築に向けた基本設計に着手する計画が示され、平成16年度から要望し続けて約22年を経過したが、評価する。さて、これまで児童は、約15年間我慢の学校生活を余儀なくされましたが、改築を契機に区内の他の小学校と同様にゆとりのある空間で、のびのびとした教育環境下で学校生活を享受できるよう、**校庭天然芝生の再整備、防災備蓄倉庫の整備、既存の夜間照明のLED化、校庭トイレの設置、給食調理室の拡充、室内プールの設置は必須**と考える。また、改築の設計では慎重な検討される区の考えは。

答弁1（教育長）▼まちづくり部門と連携し大規模開発等の情報把握に努め、適切な教室数を確保。

R8.10.10
中村小学校運動会

R08.10.06プラスチック
中間処理施設

令和9年度学校周年行事実施予定校一覧

1	7/3（土）	谷原小学校	70	
2	7/3（土）	豊溪中学校	80	特別周年
3	9/25（土）	開進第二中学校	80	特別周年
4	10/9（土）	早宮小学校	50	特別周年
5	10/16（土）	石神井中学校	80	
6	10/22（金）	練馬中学校	80	特別周年
7	10/23（土）	練馬小学校	150	特別周年
8	10/23（土）	大泉第二中学校	70	
9	10/30（土）	大泉中学校	80	特別周年
10	10/30（土）	石神井東中学校	80	特別周年
11	11/3（土）	開進第一中学校	80	特別周年
12	11/3（土）	開進第三中学校	80	特別周年
13	11/6（土）	中村小学校	80	特別周年
14	11/6（土）	石神井西中学校	80	特別周年
15	11/13（土）	旭町小学校	70	
16	11/13（土）	中村中学校	80	特別周年
17	11/20（土）	橋戸小学校	50	特別周年
18	11/20（土）	豊玉中学校	80	特別周年
19	11/27（土）	石神井台小学校	50	特別周年
20	12/4（土）	田柄小学校	70	
21	12/11（土）	光が丘第二中学校	40	
22	R10.2/5(土)	大泉第四小学校	60	
23	R10.3/4(土)	谷原中学校	50	特別周年

地域の皆様、学校の周年おめでとうございます。
周年行事へのご協力をお願い申し上げます。
※私の母校は、中村小学校・中村中学校ですので、
卒業生として協力していきたいと思います。

中村地区　令和8年度敬老品贈呈者　ご長寿誠におめでとうございます。

令和8年8月1日現在

町 名	米寿（88歳）	白寿（99歳）	長寿（100歳以上）	65歳以上	人　口	高齢化率
1　中村	31	6	12	1,996	10,197	19.6 %
2　中村南	32	6	16	1,899	11,651	16.3 %
3　中村北	41	4	11	2,136	11,818	18.1 %
練馬区全域	3,494	448	715	165,753		

・100歳以上の高齢者数　・全国99,763人（令和7年9月現在）
・練馬区715人（男123人、女592人　令和8年8月1日現在）
・区内最高齢者108歳 女性で高松在住　・男性の最高齢者は107歳 西大泉在住